

1. 所属及び募集人員

グローバル COE プログラム「アジア視点の国際生態リスクマネジメント」 NIES ポスドクフェロー 3名程度

2. 公募の背景

国立環境研究所は横浜国立大学と連携し、平成 19 年度より 5 年計画で文部科学省グローバル COE プログラム「アジア視点の国際生態リスクマネジメント」に関わる人材育成と教育・研究拠点の形成を推進します。その一環として、以下の要領で NIES ポスドクフェローを公募します。本グローバル COE プログラムの趣旨を理解し、実践的かつ学際的に研究する熱意をもった研究者を募集いたします。

3. 研究分野

アジア視点に立脚した生態リスクマネジメントに関する生態学・環境科学分野。

- ① 日本と海外における研究拠点ネットワーク形成
- ② 生物・生態系の多様性保護
- ③ 有害化学物質の管理
- ④ 環境リスクマネジメント
- ⑤ 大量情報の国際的発信
- ⑥ 実践的環境科学・技術等
- ⑦ 環境法等

※ 本グローバル COE の概要は、<http://risk.kan.ynu.ac.jp/gcoe/>にて閲覧出来ます。

4. 応募資格

- (1) 採用時点で博士の学位を有する者。
- (2) 研究業績が優れており、自立した研究者として本グローバル COE プログラムの研究を遂行できる能力があること。
- (3) 採用後の研究計画が具体的であり、本グローバル COE プログラムにて優れた研究成果をあげることが十分期待できること。

5. 応募書類(様式自由)

- | | |
|--|-------|
| (1) 履歴書 (写真添付) | 1 部 |
| (2) 研究業績目録 (原著論文、国際会議論文、総説・解説、著書、特許、データベース、その他参考となる事項) | 1 部 |
| (3) 主要研究論文別刷り 3 編以内(コピー可) | 各 1 部 |
| (4) これまでの研究経歴と研究概要 (2,000 字程度) | 1 部 |
| (5) 採用後の研究計画と抱負 (2,000 字程度) | |
| ・本グローバル COE プログラムの研究計画と関連させて記載して下さい。 | 1 部 |
| (6) 応募者について所見を伺える研究者 1 名の氏名, 所属, 連絡先 | |
| (7) 応募者の連絡先 (住所、電話、Fax、E-mail、日中の連絡先) | |

※ 封筒に「グローバル COE・NIES ポスドクフェロー応募書類在中」と朱書し、郵送のこと。

6. 応募期間

平成 19 年 8 月 1 日(水)～20 年 2 月 29 日(金)

7. 選考方法

応募書類が到着次第、書類審査および面接(発表を含む)により選考。面接の後に速やかに採否決定し、応募者に連絡します。

8. 待遇等

契約職員(NIES ポスドクフェロー)として待遇。給与は、研究能力と経験に応じて決定。

勤務形態：週 5 日勤務。

就業・給与等：独立行政法人国立環境研究所契約職員就業規則、同給与規程その他関連規程による。(参考) <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

※独立行政法人国立環境研究所は、平成 18 年 4 月より非公務員型の独立行政法人に移行しました。

9. 採用予定時期

採用決定後のなるべく早い時期。

10. 任用期間

1 事業年度内(平成 20 年 3 月末まで)。但し、事業計画に応じて更新の可能性有り(最長平成 23 年度末まで)。

11. その他

採用後は、下記受け入れ研究者のうちいずれかの研究室で研究を行うこととなります。

- ・地球環境研究センター 温暖化リスク評価研究室 室長 江守正多
- ・環境リスク研究センター 生態リスク評価研究室 室長 田中嘉成
- ・環境リスク研究センター 主席研究員 五箇公一
- ・循環型社会・廃棄物研究センター 資源化・処理処分技術研究室 室長 川本克也

12. 問い合わせ及び書類提出先

(1) 研究内容に関する問い合わせ先

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-7

横浜国立大学大学院環境情報研究院グローバル COE プログラム拠点リーダー

教授 松田 裕之 Tel:045-339-4362 Email:matsuda@ynu.ac.jp

(2) 研究内容、選考に関する問い合わせ先及び書類提出先

〒305-8506 つくば市小野川 16-2

独立行政法人国立環境研究所 循環型社会・廃棄物研究センター

資源化・処理処分技術研究室 室長 川本 克也

Tel.029-850-2958 Email:kawamoto@nies.go.jp